

照度分布図 作成ガイド

【CADWe'll Tfas 10 編】



株式会社ダイテック

平成 30 年 3 月

<1 版>

はじめに

この度は、「CADWe'll Tfas 10（以下「CADWe'll Tfas）」をご採用いただき誠にありがとうございます。

本書「照度分布図作成ガイド【CADWe'll Tfas 10 編】」は、「CADWe'll Tfas」をお使いいただく方のために、照度分布図作成機能の利用方法について説明したものです。

本書に書かれている事項をご自分で操作しながら、「CADWe'll Tfas」の動作・結果・機能を確認していただき、「CADWe'll Tfas」を幅広くご活用ください。

設備設計・施工業務に最適な「CADWe'll Tfas」を、是非ご使用のパソコンの常用ソフトとして末永くご活用ください。

株式会社 ダイテック

- 「CADWe'll Tfas 10」は株式会社ダイテックの商標であり、「CADWe'll Tfas 10」にかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ダイテックに帰属します。
- Microsoft, Windows, Windows 10, Windows 8.1, Windows 8, Windows 7, DirectX および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Luminous Planner はパナソニック株式会社の登録商標です。
- その他記載されている全ての社名、製品名はそれぞれの会社の登録商標または商標です。
- 本文中に™、®、©は明記していません。
- 本書の記載内容は、予告なく変更することがあります。

目次

照度分布図作成の概要	1
(1) ルミナスプランナーとの連携	4
① ルミナスプランナーをダウンロードする	4
② ルミナスプランナーをインストールする	4
③ Tfas とルミナスプランナーを関連付ける	5
(2) 照度計算に必要な属性を付加する	6
① 部屋に照度計算属性を付加する	6
② 照明器具部品に照度計算属性を付加する	9
(3) 照度分布図を作図する	12
① 照度分布図の作図	12

照度分布図作成の概要

パナソニック社製品「ルミナスプランナー」と連携し、指定した部屋に対して照度分布図を作図します。前準備として、照度計算などに必要な「反射率(天井・壁・床)」、「作業面高さ」情報を部屋図形の属性として設定したり、部屋内に配置した照明器具部品に「ルミナスプランナー検索エンジン」を介して詳細な器具データを取得して属性付加する必要があります。

また、照度分布図の作図と同時に、照明器具表や照度計算結果表を図面に作図することができます。

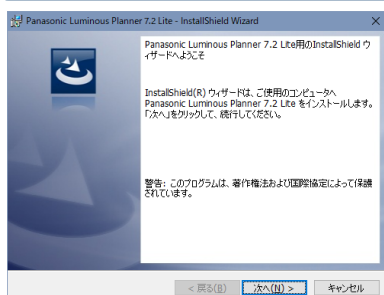
(1) ルミナスプランナーとの連携

「ルミナスプランナー」と連携するには、あらかじめ Tfas がインストールされているパソコンに「Luminous Planner」(有償版)または「Luminous Planner Lite」(無償版)をインストールし、Tfas と関連付けをする必要があります。

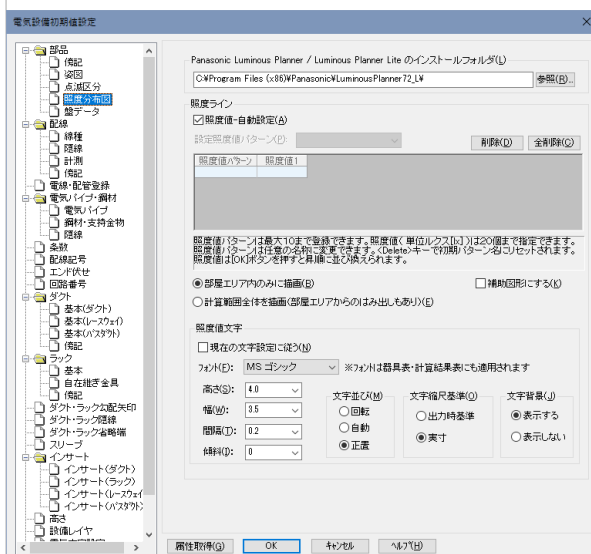
① ルミナスプランナーをダウンロードする(P.4)



② ルミナスプランナーをインストールする(P.4)



③ Tfas とルミナスプランナーを関連付ける(P.5)



(2) 照度計算に必要な属性を付加する

照度分布図を作成する前準備として部屋図形に「反射率(天井・壁・床)」、「作業面高さ」の情報を付加します。次に、部屋図形内の照明器具部品に「ルミナスプランナー検索エンジン」を介して詳細な器具データを取得して照度計算属性を付加します。

① 部屋に照度計算属性を付加する(P.6)

部屋情報集 部屋情報 照度計算

☐ 反射率(R)

天井(C) 70 [%]

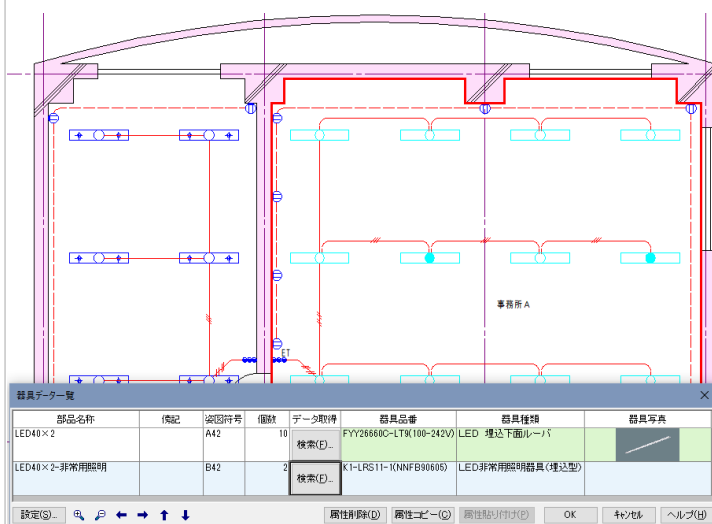
壁(W) 50 [%]

床(F) 10 [%]

☐ 作業面高さ(Q) 0.8 [m]

OK キャンセル ヘルプ

② 照明器具部品に照度計算属性を付加する(P.9)



[CADWe'll Tfas]

照明器具検索

器具データ取得

照明器具選択 (ネット接続OFF)

品番指定 | 部品品番指定 | IES読み込み

品番指定: END_FA42006

品番	名称	品番	仕様
END_FA41285K	F L 4 0 W x 1 反射器付	END_FA42006	長=1251.0mm 幅=220.0mm 高=76.0mm
END_FA42006	F L 4 0 W x 2 富士型器具		
END_FA42278	F L 4 0 W x 2 反射器付		
END_FA42630	F L 4 0 W x 2 下照開放		
END_X414K	F L 4 0 W x 1 下照開放		
END_XF420C	F L 4 0 W x 2 埋込ルーバー付		
END_XF420PF	F L 4 0 W x 2 埋込パネル		
FA01518K-EM(100V)	Q F 1 1 0 x 1 電卓誘導灯		
FA01520-LE(100V)	L E D 電卓誘導灯		
FA21021Z-GM(100V)	F L 2 0 W x 1 窓なし		
FA21038F-GM(100V)	F L 2 0 W x 1 富士型		
FA21825-GL(100V)	F L 2 0 W x 1 ウォールライト		
FA21838-GL(100V)	F L 2 0 W x 1 ウォールライト		
FA22038F-GM(100V)	F L 2 0 W x 2 富士型		
FA22219F-GM(100V)	F L 2 0 W x 2 反射器付		
FA31021Z-GM(100V)	F L 3 0 W x 1 窓なし		
FBF7-321(FSWH41835Z)-PH9	F H F 3 2 W x 1 ウォールライト		
FBF7R0-321(FSW41835Z)-PH9	F H F 3 2 W x 1 ウォールライト		
FBF7R0-321(FSW41835Z)-PH9	F H F 3 2 W x 1 ウォールライト		
FB55-321(FSA41231F)-PF9	F H F 3 2 W x 1 片反射器付 (増設配)		
FB55-321(FSA41231F)-PJ9	F H F 3 2 W x 1 片反射器付 (増設配)		
FB55-321(FSA41231F)-VPH9	F H F 3 2 W x 1 片反射器付 (増設配)		
FB55-321(FSA41231F)-VPH9	F H F 3 2 W x 1 片反射器付 (増設配)		
FB56-321(FSA41515A)-VPH9	F H F 3 2 W x 1 コーナライト		
FB56-321(FSA41515A)-VPH9	F H F 3 2 W x 1 コーナライト		

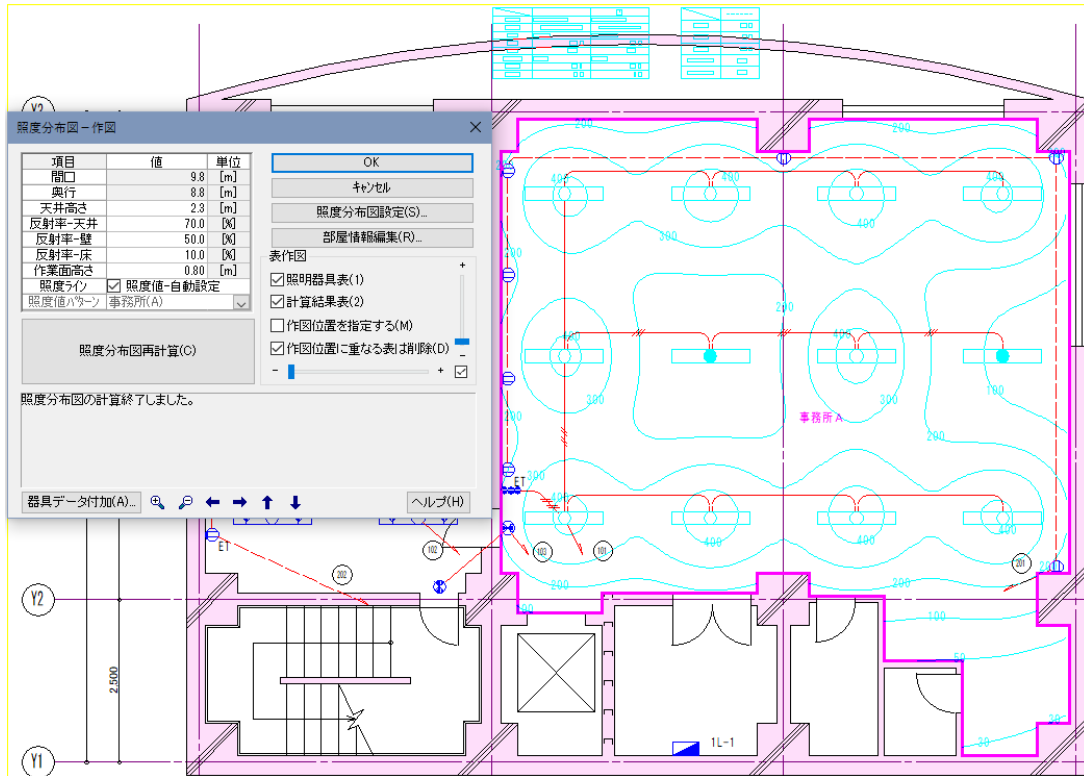
OK キャンセル

[ルミナスプランナー]

(3) 照度分布図を作図する

「ルミナスプランナー」から取得した照明器具データを基に、指定した部屋図形に対して照度分布図を作図します。また、作図した照度分布図の照明器具表や照度計算結果表を図面に作図します。

① 照度分布図の作図(P.12)



照明器具表／照度計算結果表(P.17)

器具品番	FYY26660C-LT9(100-242V)	K1-LRS11-1 (NNFB90605)
器具種類	LED 埋込下面ルーバ	LED 非常用照明器具 (埋込型)
ランプ	FYY26660Z	LED5000/97/230
全光束	2610 lm	230 lm
保守率	0.72	0.92
器具コード	K0125494	K0143779
取付高さ	2.3 m	2.3 m
取付台数	10 台	2 台

平均照度	250 lx
最小照度	28 lx
最大照度	438 lx
G 1 (最小/平均)	0.113
G 2 (最小/最大)	0.064

(1) ルミナスプランナーとの連携

① ルミナスプランナーをダウンロードする

パナソニック社のホームページから Luminous Planner Lite (無償版) をダウンロードします。

<手順>

1. ご使用のブラウザから<http://www2.panasonic.biz/es/cec/lp/lp7.html>を入力して、Luminous Planner Lite のダウンロードページを開きます。
2. Luminous Planner Lite の[無償ダウンロード]をクリックしてインストーラをダウンロードします。



※ダウンロードするには、「ソフトウェア使用許諾契約書」の同意とユーザ登録が必要です。

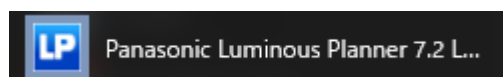
※Luminous Planner は、バージョン 7.2 から機能アップしている可能性があります。その場合、最新バージョンをダウンロードしてください。

② ルミナスプランナーをインストールする

ダウンロードしたファイルを解凍して Luminous Planner Lite をインストールします。

<手順>

1. ダウンロードファイル(圧縮されている場合は解凍してください)をクリックしてインストールを行います。
2. セットアップ画面の内容に従いインストールを行います。
3. インストール終了後、スタートアップ アプリから Luminous Planner Lite を実行し、起動することを確認します。



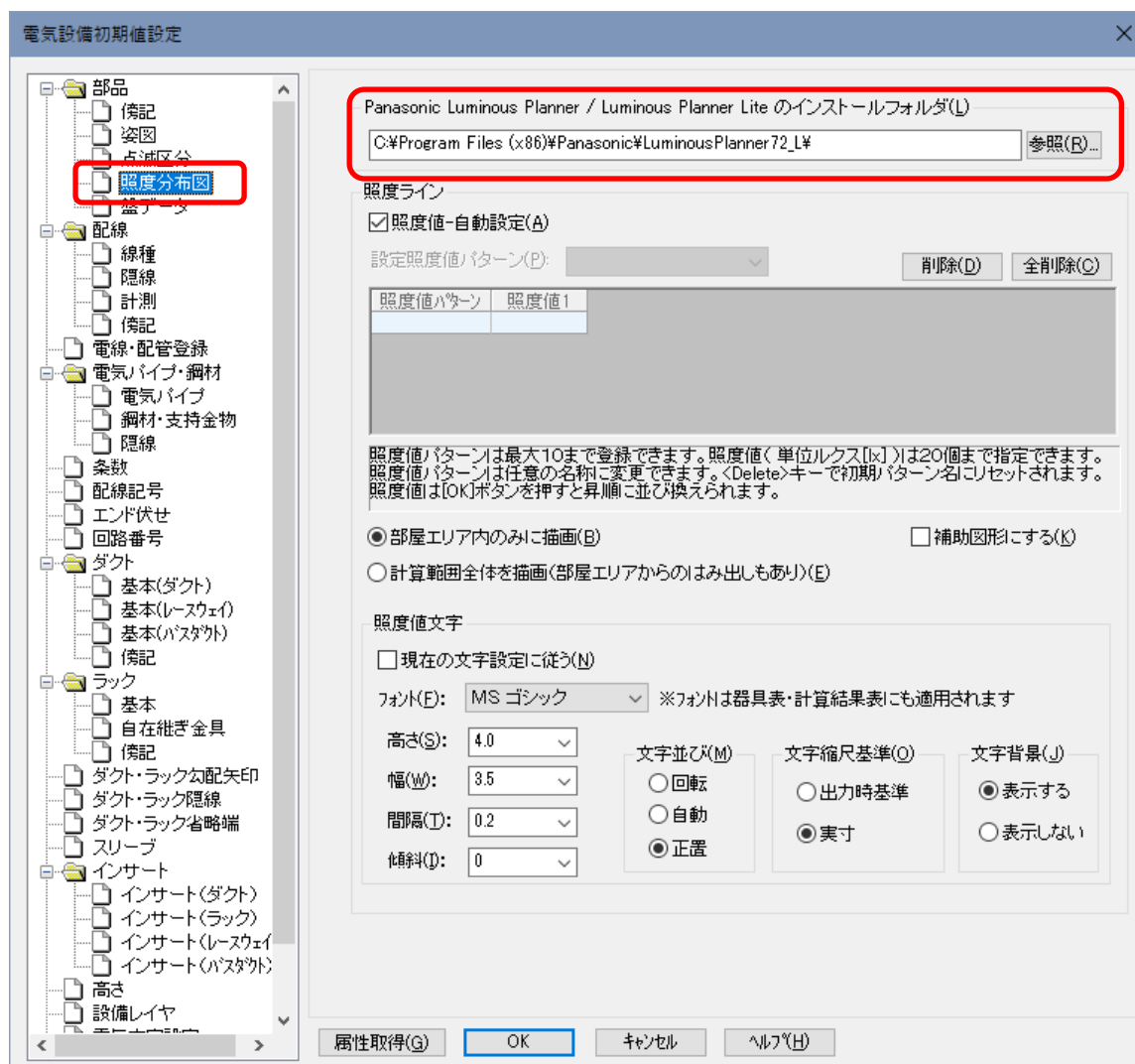
③ Tfas とルミナスプランナーを関連付ける

インストールした Luminous Planner Lite を Tfas で使用できるように関連付けを行います。

<手順>

1. メニューバーの[電気] - [設定] をクリックします。
2. [電気設備初期値設定]ダイアログが表示されますので、ツリーの「部品」-「照度分布図」を選択します。
3. Luminous Planner Lite のインストールフォルダを設定しOKボタンをクリックします。

※既に Luminous Planner がインストールされている場合は、お使いの Luminous Planner のインストールフォルダーを設定してください。



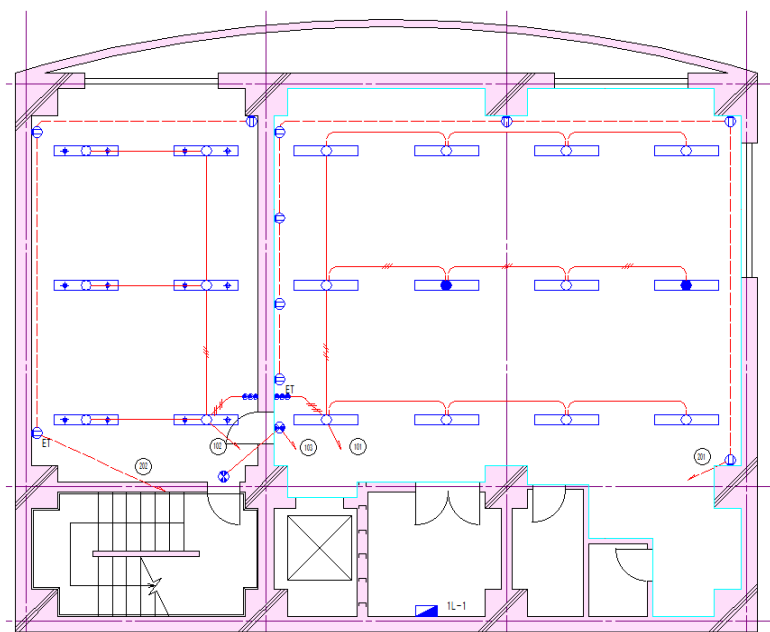
(2) 照度計算に必要な属性を付加する

① 部屋に照度計算属性を付加する

照度分布図を作成する前準備として部屋図形を作成し、「反射率(天井・壁・床)」、「作業面高さ」の情報を付加します。

<手順>

1. メニューバーの[建築] - [部屋] - [自動] をクリックします。
2. 部屋図形を作成する領域内をクリックします。
3. 部屋領域がラバーで表示されますので<Enter>を入力し確定します。



4. [部屋情報設定]ダイアログが表示されますので、[部屋情報] タブをクリックして部屋の情報を入力します。

部屋情報設定

部屋情報 照度計算

部屋名称(N): 事務室A1

建物用途(B): 事務所等

室用途(B): 事務室

面積(S): 67.97 [m2] ☐ 自動計算(A)

高さ(T): 2300 [mm]

下端(F): 0 [mm] (FL)

容積(V): 156.33 [m3]

OK キャンセル ヘルプ

5. [照度計算] タブをクリックし、「反射率(天井・壁・床)」、「作業面高さ」の情報を入力します。

部屋情報設定

部屋情報 **照度計算**

反射率 天井(C): 70 [%] 作業面高さ(O): 0.8 [m]

壁(W): 50 [%]

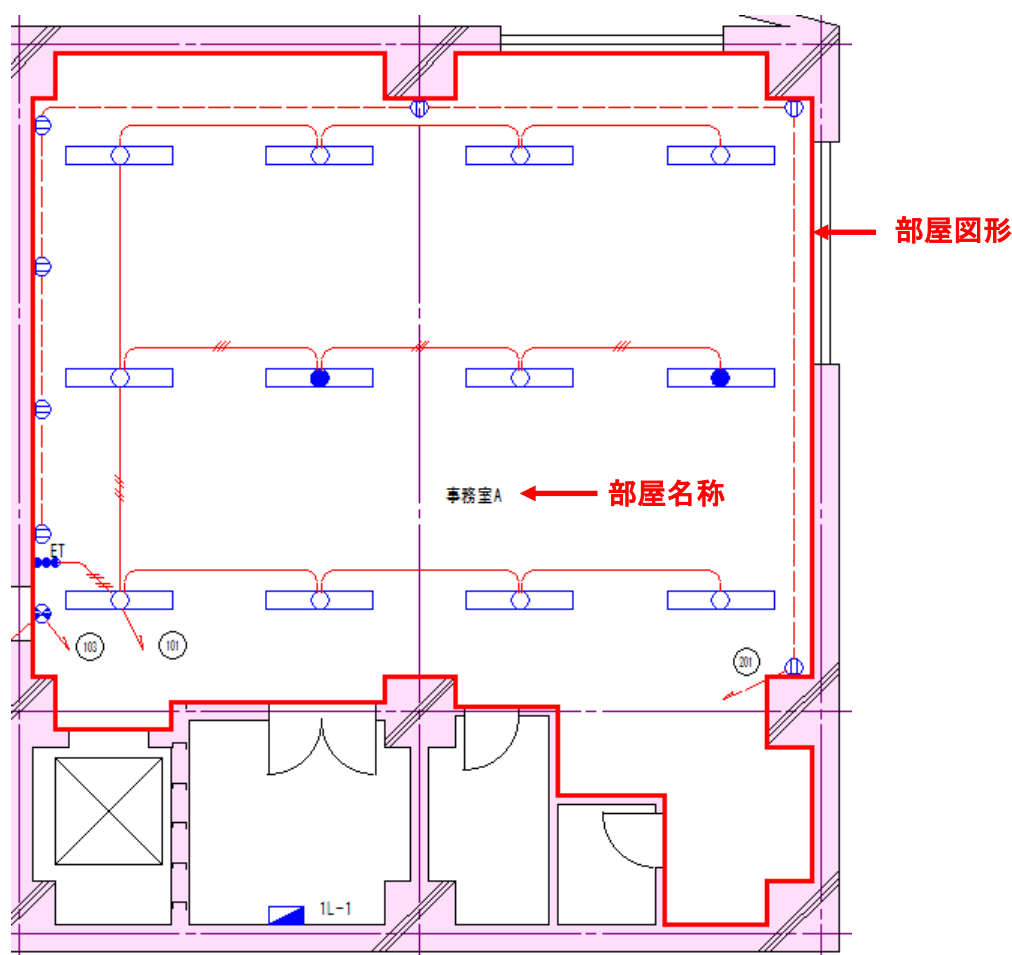
床(F): 10 [%]

OK キャンセル ヘルプ

※ヒント 1

作業面高さの情報は、部屋情報タブの建物用途／室用途の設定内容によって自動で変更されます。

6. <OK>ボタンをクリックすると、「部屋名称」がラバー表示されますので配置する場所をクリックして配置します。同時に部屋図形が赤色で作図されます。

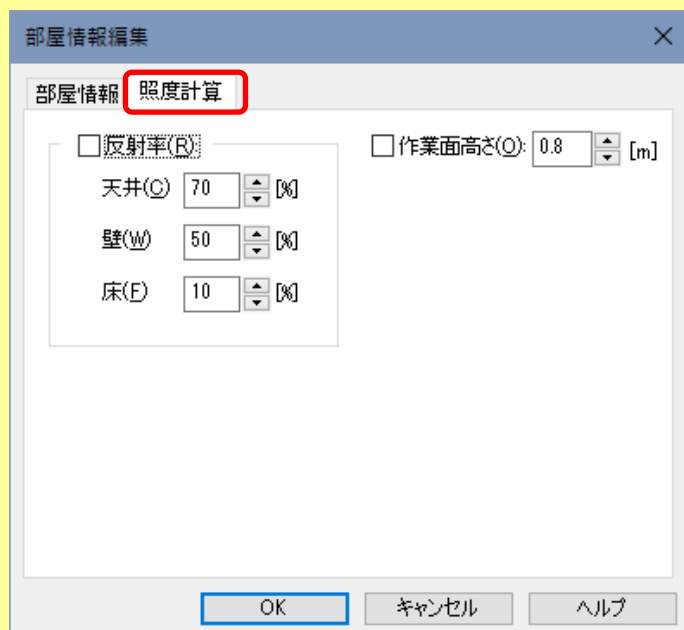


※ヒント 2


部屋図形のレイヤ、色、線種、線幅は、メニューバーの[建築] - [マスタ変更] - [作図設定値]で設定された内容で作図されます。

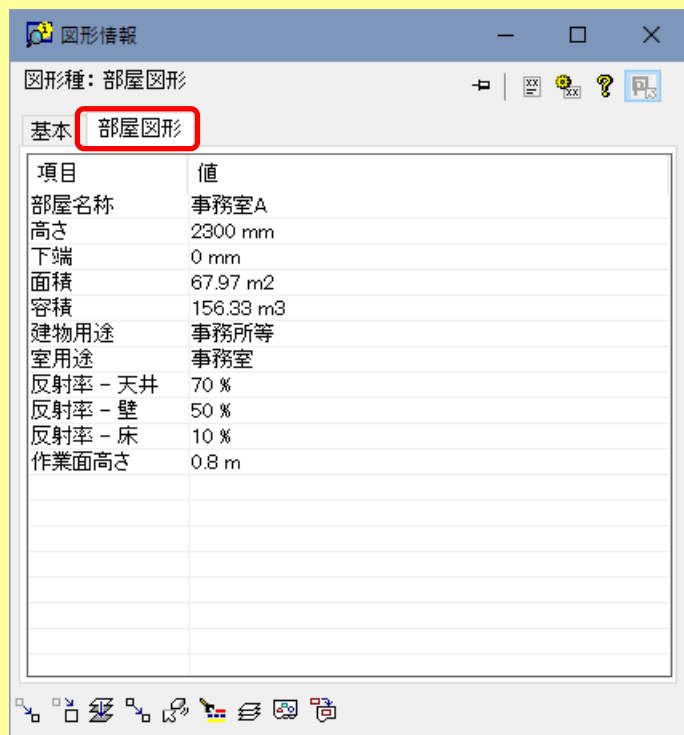
※ヒント3

既に作図されている部屋図形に照度計算の属性を付加するには、メニューバーの[建築] - [部屋] - [情報編集] をクリックし、部屋図形を指定します。[部屋情報編集]ダイアログが表示されますので、[照度計算]タブをクリックして「反射率(天井・壁・床)」、「作業面高さ」の情報を編集します。



※ヒント4

部屋図形に付加されている照度計算の属性は、[図形情報]ダイアログ(ツールバーの  [図形情報])の [部屋図形] タブで確認できます。

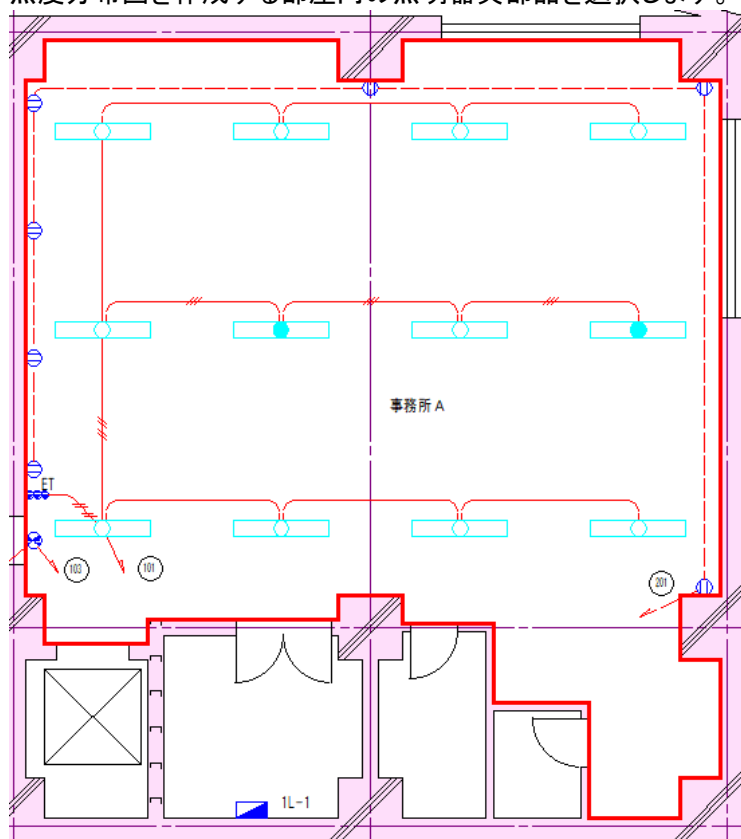


② 照明器具部品に照度計算属性を付加する

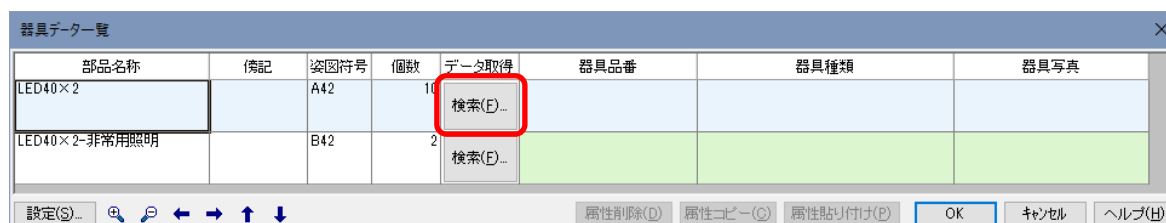
部屋図形内の照明器具部品に「ルミナスプランナー検索エンジン」を介して詳細な器具データを取得して属性を付加します。

<手順>

1. メニューバーの[電気] - [照度分布図] - [器具データ付加] をクリックします。
2. 照度分布図を作成する部屋内の照明器具部品を選択します。

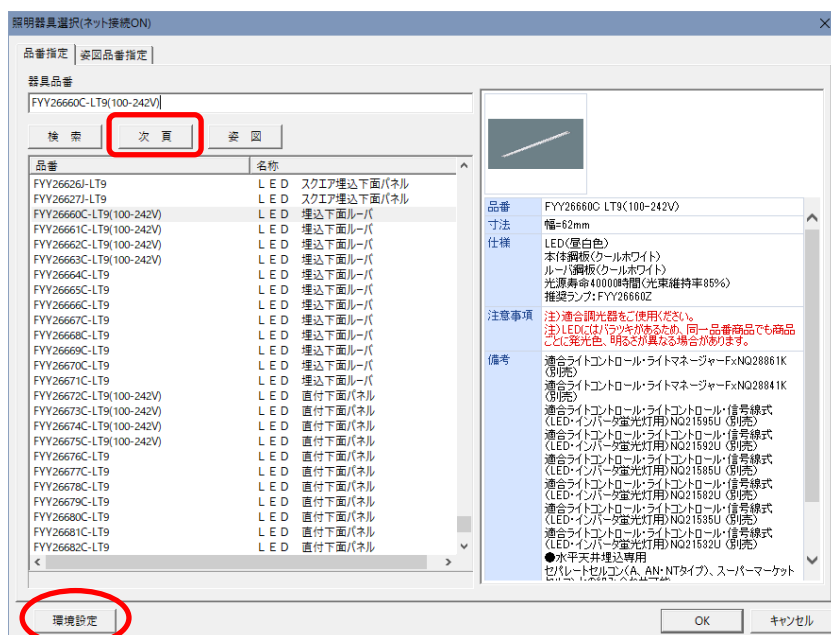


3. 選択が終了したら、<Enter>を入力します。
4. [器具データ一覧]ダイアログが表示されますので、データ取得する部品の<検索>ボタンをクリックします。



※ 器具データを選択すると、部屋図形内の該当部品が点滅表示します。

5. [照明器具選択]ダイアログが表示されますので、<次頁>ボタンをクリックして一覧に照明器具の品番を表示します。



※ヒント 1

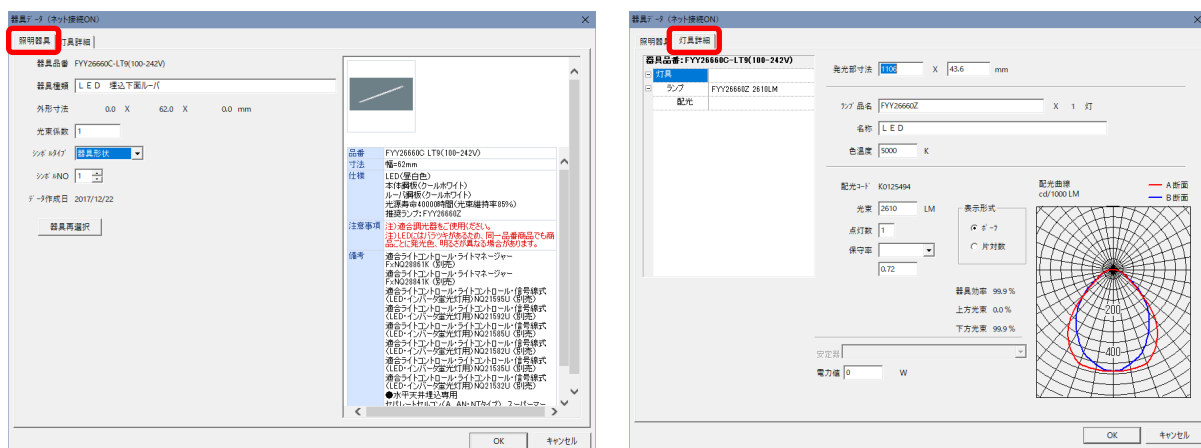
[照明器具選択]ダイアログでは、ネット接続を行ってパナソニック社から器具データを取得します。ご使用の PC がネット接続不可の状態の場合は、エラーが表示されます。

ネット接続の状態、設定は、<環境設定>ボタンで確認できます。

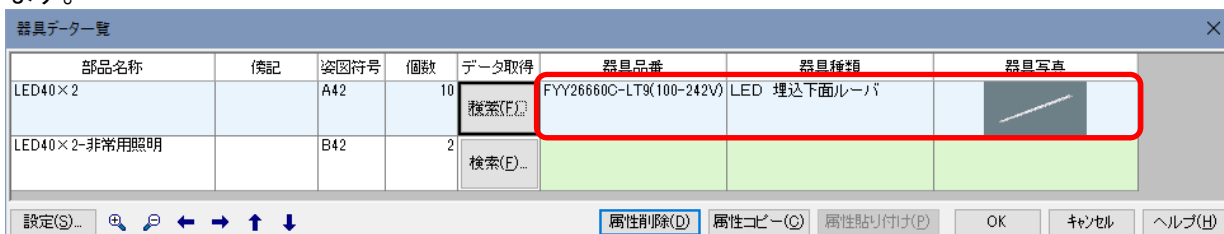
ネット接続 OFF で使用する方法は、P.19 を参照。

※ 対象の品番が表示されるまで<次頁>ボタンをクリックし続けるか、器具品番を入力して<検索>ボタンをクリックして対象の品番を一覧表示します。

6. 一覧から照明器具を選択し<OK>ボタンをクリックします。
7. [器具データ]ダイアログが表示されますので、[照明器具]タブおよび[灯具詳細]タブの各項目を確認し、<OK>ボタンをクリックします。



8. [器具データ一覧]ダイアログに、選択した照明器具の「器具品番」、「器具種類」、「器具写真」が表示されます。



※器具品番によっては、器具写真が用意されていないものがあります。

9. 同様に他の部品についても<検索>ボタンをクリックし、[照明器具選択]ダイアログから照明器具を選択して設定を行います。すべての器具品番の取得が完了したら、<OK>ボタンをクリックし確定します。

部品名称	備記	図面符号	個数	データ取得	器具品番	器具種類	器具写真
LED40×2		A42	10	検索(E)...	FY26660C-LT9(100-242V)	LED 埋込下面ルーバ	
LED40×2-非常用照明		B42	2	検索(E)...	K1-LRS11-1(NNFB90605)	LED非常用照明器具(埋込型)	

設定(S)... 属性削除(D) 属性コピー(C) 属性貼り付け(P) **OK** キャンセル ヘルプ(H)

◆[器具データ一覧]ダイアログについて

- 他の部品に設定されている器具品番を複写するには

- ① 複写する器具品番のセルを選択して、<属性コピー>ボタンをクリックします。

部品名称	備記	図面符号	個数	データ取得	器具品番	器具種類	器具写真
LED40×2			1	検索(E)...			
LED40×2		A42	1	検索(E)...	FY26660C-LT9(100-242V)	LED 埋込下面ルーバ	

設定(S)... 属性削除(D) **属性コピー(C)** 属性貼り付け(P) OK キャンセル ヘルプ(H)

- ② <属性貼り付け>ボタンが有効になりますので、複写先の器具品番のセルを選択して、<属性貼り付け>ボタンをクリックします。

部品名称	備記	図面符号	個数	データ取得	器具品番	器具種類	器具写真
LED40×2			1	検索(E)...			
LED40×2		A42	1	検索(E)...	FY26660C-LT9(100-242V)	LED 埋込下面ルーバ	

設定(S)... 属性削除(D) 属性コピー(C) **属性貼り付け(P)** OK キャンセル ヘルプ(H)

- ③ 器具品番、器具種類、器具写真が複写先のセルに設定されます。

部品名称	備記	図面符号	個数	データ取得	器具品番	器具種類	器具写真
LED40×2			1	検索(E)...	FY26660C-LT9(100-242V)	LED 埋込下面ルーバ	
LED40×2		A42	1	検索(E)...	FY26660C-LT9(100-242V)	LED 埋込下面ルーバ	

設定(S)... 属性削除(D) 属性コピー(C) 属性貼り付け(P) OK キャンセル ヘルプ(H)

- 部品に設定されている器具品番を削除するには

- ① 削除する部品の器具品番のセルを選択して、<属性削除>ボタンをクリックします。

部品名称	備記	図面符号	個数	データ取得	器具品番	器具種類	器具写真
LED40×2			1	検索(E)...	FY26660C-LT9(100-242V)	LED 埋込下面ルーバ	
LED40×2		A42	1	検索(E)...	FY26660C-LT9(100-242V)	LED 埋込下面ルーバ	

設定(S)... 属性削除(D) 属性コピー(C) 属性貼り付け(P) OK キャンセル ヘルプ(H)

- ② 選択したセルの器具品番、器具種類、器具写真が削除されます。

部品名称	備記	図面符号	個数	データ取得	器具品番	器具種類	器具写真
LED40×2			1	検索(E)...			
LED40×2		A42	1	検索(E)...			

設定(S)... 属性削除(D) 属性コピー(C) 属性貼り付け(P) OK キャンセル ヘルプ(H)

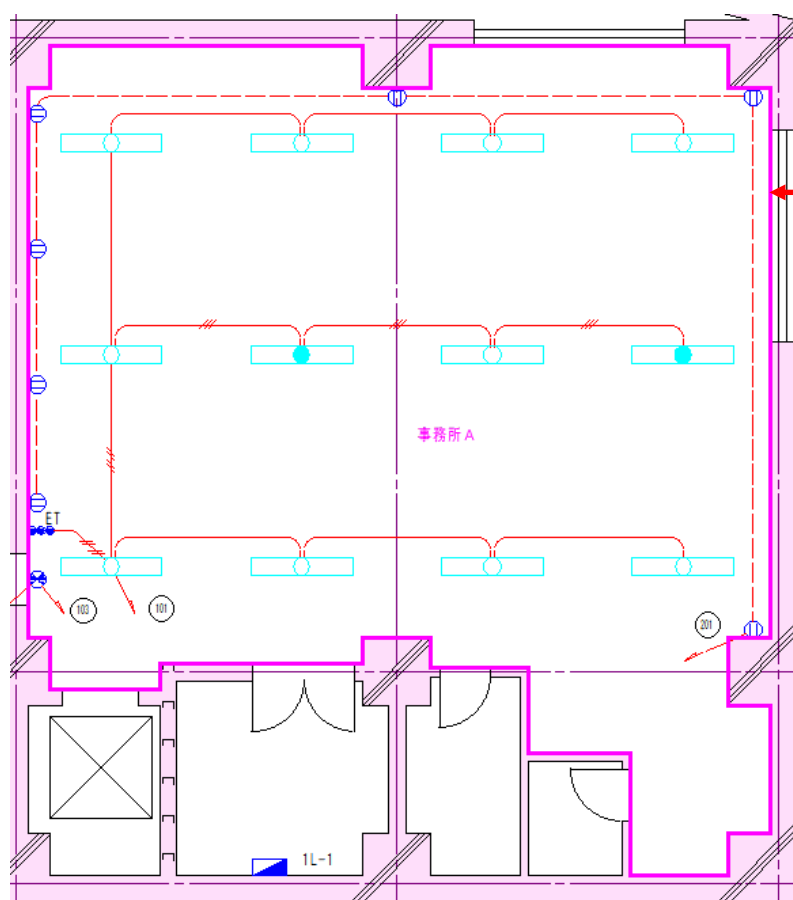
(3) 照度分布図を作図する

① 照度分布図の作図

「ルミナスプランナー」から取得した照明器具データを基に、指定した部屋図形に対して照度分布図を作図します。また、作図した照度分布図の照明器具表や照度計算結果表を図面に作図します。

<手順>

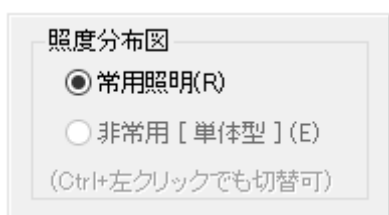
1. メニューバーの[電気] - [照度分布図] - [作図] をクリックします。
2. 照度分布図を作成する部屋図形を指定します。
部屋図形を指定すると、部屋図形内の照明器具部品が自動で選択状態になります。



部屋図形

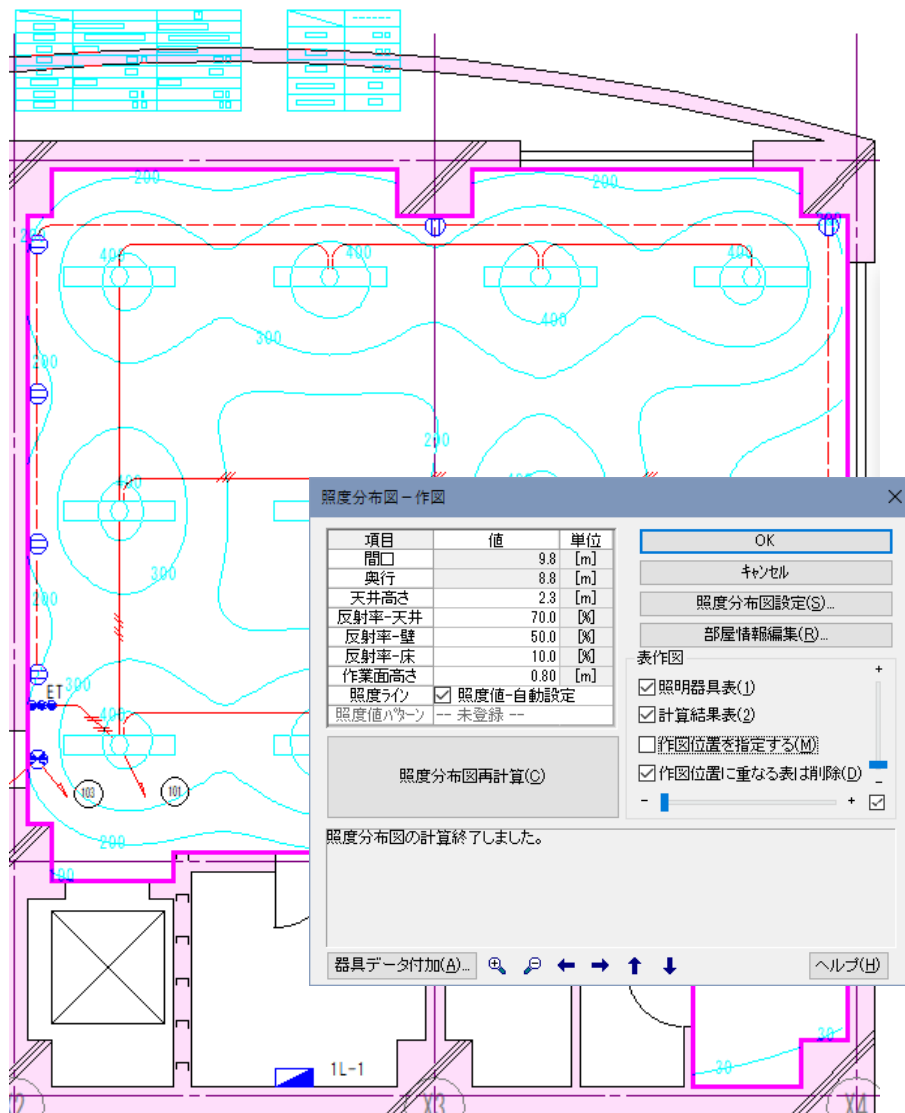
※ヒント 1
部屋内に照明器具部品が存在しない部屋図形は指定できません。

3. [照度分布図]ダイアログが表示されますので、常用照明または非常用[単体型]のラジオボタンで選択対象を切り替えます。



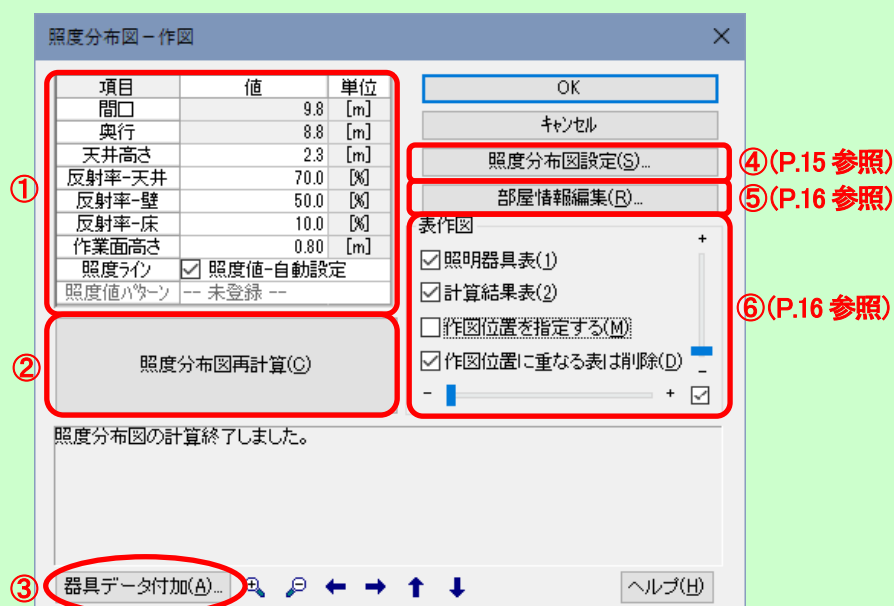
※ヒント 2
部屋図形内に常用照明、非常用[単体型]が存在しない場合、項目はグレー表示となり切り替えはできません。

4. 選択を追加する場合は、領域で選択するか、または、照明器具部品を直接クリックして選択します。
また、選択を解除する場合は、選択されている照明器具部品を直接クリックして解除します。
5. 選択を確定するために、<Enter>を入力します。
6. [照度分布図-作図]ダイアログが表示され、同時に部屋図形内に照度分布図、部屋図形上部に照明器具表および照度計算結果表がラバー表示されます。



7. <OK>ボタンをクリックすると、ラバー表示されている内容で照度分布図、照明器具表および照度計算結果表が図面に作図されます。

◆照度分布図一作図ダイアログについて



① 照度分布図計算データ

- [間口] : 部屋図形の間口(横幅)を表示します。(変更不可)
- [奥行] : 部屋図形の奥行(縦幅)を表示します。(変更不可)
- [天井高さ] : 部屋図形の高さを表示します。(変更可)
- [反射率-天井] : 部屋図形の天井反射率を表示します。(変更可)
- [反射率-壁] : 部屋図形の壁反射率を表示します。(変更可)
- [反射率-床] : 部屋図形の床反射率を表示します。(変更可)
- [作業面高さ] : 部屋図形の作業面高さを表示します。(変更可)
- [照度ライン] : 照度値を自動設定にするかユーザ設定にするか選択します。(変更可)
照度値パターンが未設定の場合は、チェックボックスはオフにできません。
- [照度値パターン] : 照度ラインのチェックボックスがオフの場合に登録パターンを設定します。(変更可)
照度値パターンは<照度分布図設定>ボタンをクリックして設定します。

② <照度分布図再計算>ボタン

ボタンをクリックすると現在の設定内容で再計算し、照度分布図を再作成します。

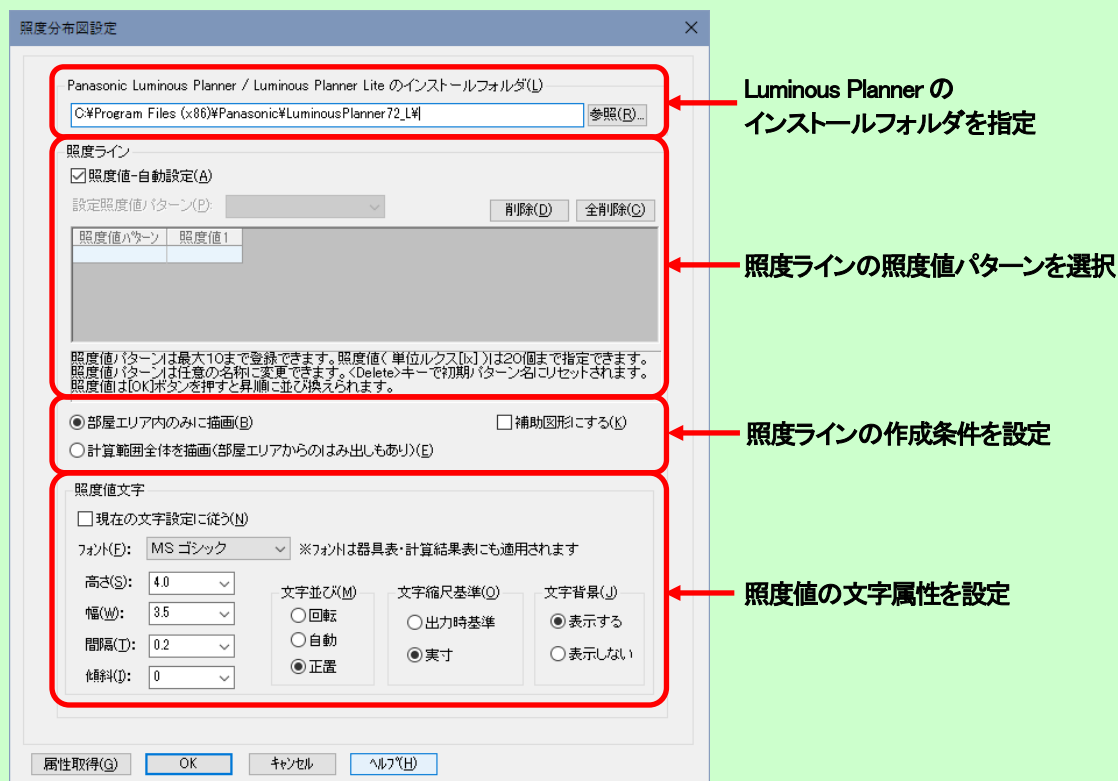
③ <器具データ付加>ボタン

ボタンをクリックすると[器具データ一覧]ダイアログが表示されますので、<検索>ボタンをクリックして器具品番を変更することができます。器具品番を変更後、<OK>ボタンをクリックすると照度分布図が再計算されます。(検索)ボタンをクリックして器具品番を変更する手順は、P.9 の 4. ～P.10 の 8. を参照)




④ <照度分布図設定>ボタン

ボタンをクリックすると[照度分布図設定]ダイアログが表示されます。ここでは、照度ラインの照度値パターンや照度値の文字属性を変更することができます。初期表示内容は、[電気設備初期値設定]ダイアログ(メニューバーの[電気] - [設定])の部品 - 照度分布図の内容が表示されます。



【照度ラインの照度値パターンについて】

[照度値 - 自動設定]項目のチェックボックスがオンの場合、照度ラインの照度値は Luminous Planner により自動設定されます。自分で設定した設定照度値パターンを使用する場合は、チェックボックスをオフにして一覧にある設定パターンを選択するか、新たにパターンを登録して選択します。

※照度値パターンの登録は、[電気設備初期値設定]ダイアログ(ツールバーの  [電気設定])の「部品」-「照度分布図」であらかじめ登録することができます。

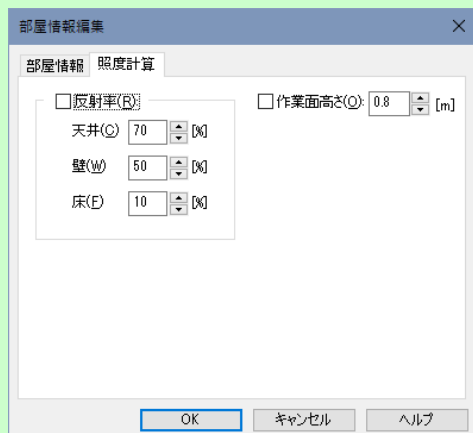


<登録方法>

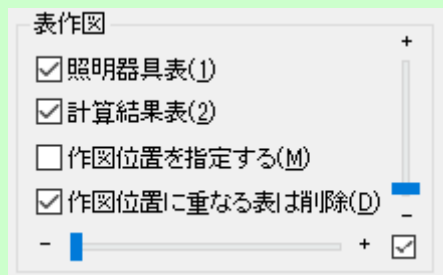
1. 照度値パターンのセルをダブルクリックし、パターン名称を入力します。
2. 照度値1のセルをダブルクリックし照度値を入力し<Enter>を入力します。
3. 照度値2、照度値3と順に入力エリアが増えていきますので照度値を入力します。
 ※照度値は、最大20個まで登録できます。
 ※照度値パターンは、最大10個まで登録できます。
 ※<削除>ボタンをクリックすると[設定照度値パターン]項目で設定されている照度値パターンを削除します。
 ※すべての照度値パターンを削除する場合は、<全削除>ボタンをクリックします。

⑤ <部屋情報編集>ボタン

ボタンをクリックすると[部屋情報編集]ダイアログが表示されます。ここでは、部屋に設定された反射率、作業面高さを編集します。＜OK＞ボタンをクリックすると[照度分布図－作図]ダイアログに変更内容が反映され、また図面の部屋図形属性にも変更内容が保存されます。




⑥ 表作図について



- [照明器具表] : チェックボックスをオンにすると、照明器具表が出力されます。
- [計算結果表] : チェックボックスをオンにすると、計算結果表が出力されます。
- [作図位置を指定する] : チェックボックスをオンにすると、表の作図位置が指定できます。
チェックボックスをオフにすると、表は部屋図形の上部に作成されます。
- [作図位置に重なる表は削除] : チェックボックスをオンにすると、表の作図する位置に既存の照明器具表、計算結果表があれば削除して作図します。
- [縦スライダー] : スライダーを上下に動かして表の縦方向の大きさを変更します。
- [横スライダー] : スライダーを左右に動かして表の横方向の大きさを変更します。
- [スライダーチェックボックス] : チェックボックスをオンにすると、縦／横スライダーが連動してどちらのスライダーを操作しても等倍で表の大きさを変更します。

◆照明器具表について

照度分布図を作成するために使用した器具データの詳細な内容を表に作成します。

			① シンボルトイプ
器具品番	FYY26660C-LT9(100-242V)	K1-LRS11-1 (NNFB90605)	② 器具品番
器具種類	L E D 埋込下面ルーバ	L E D 非常用照明器具 (埋込型)	③ 器具種類
ランプ	FYY26660Z	LED5000/97/230	④ ランプ品名
全光束	2610 lm	230 lm	⑤ 光束
保守率	0.72	0.92	⑥ 保守率
器具コード	K0125494	K0143779	⑦ 配光コード
取付高さ	2.3 m	2.3 m	天井高さを表示
取付台数	10 台	2 台	部屋内の部品に設定した器具の数

器具データ
ダイアログ内の
項目を表示

P.10 の 7.で設定した器具の詳細データの内容

器具データ (ネット接続ON)

照明器具 | 灯具詳細 |

② 器具品番 FYY26660C-LT9(100-242V)

③ 器具種類 L E D 埋込下面ルーバ

外形寸法 0.0 X 62.0 X 0.0 mm

光束係数 1

① シンボルトイプ 器具形状

シンボルNO 1

データ作成日 2017/12/22

器具再選択

表の 1 行目に入るシンボルの図は、選択した[シンボルトイプ]の形状種類によりシンボルの図が変わります。
ルミナスプランナー側で器具の図が用意されてない場合は、表に表示されません。

器具データ (ネット接続ON)

照明器具 | 灯具詳細 |

器具品番: FYY26660C-LT9(100-242V)

灯具

ランプ FYY26660Z 2610LM

配光

発光部寸法 1106 X 43.6 mm

④ ランプ品名 FYY26660Z

名称 L E D

色温度 5000 K

⑦ 配光コード K0125494

⑤ 光束 2610 LM

点灯数 1

⑥ 保守率 0.72

表示形式

● 点対数

○ 片対数

◆計算結果表について

作成された照度分布図の照度に関するデータを表に作成します。

平均照度	250 lx
最小照度	28 lx
最大照度	438 lx
G 1 (最小／平均)	0.113
G 2 (最小／最大)	0.064

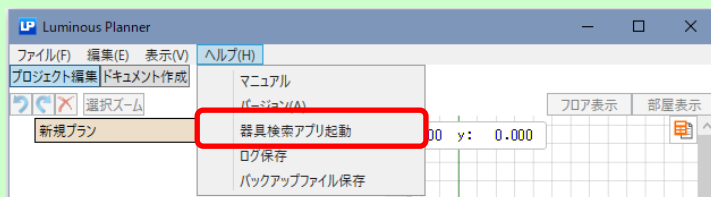
◆照明器具検索をネット接続 OFF で使用する場合


【器具データ一覧】ダイアログから<検索>ボタンをクリックして器具データを検索する場合、常に最新のデータで検索するためにはネット接続を ON の状態にしておく必要がありますが、ここでは、ネット接続を OFF の状態での検索方法を説明します。

1. ネット接続を OFF で使用の場合は、インストールした「Luminous Planner Lite」を使用してご使用の PC にあらかじめ器具データをダウンロードしておく必要があります。

<ダウンロード方法>

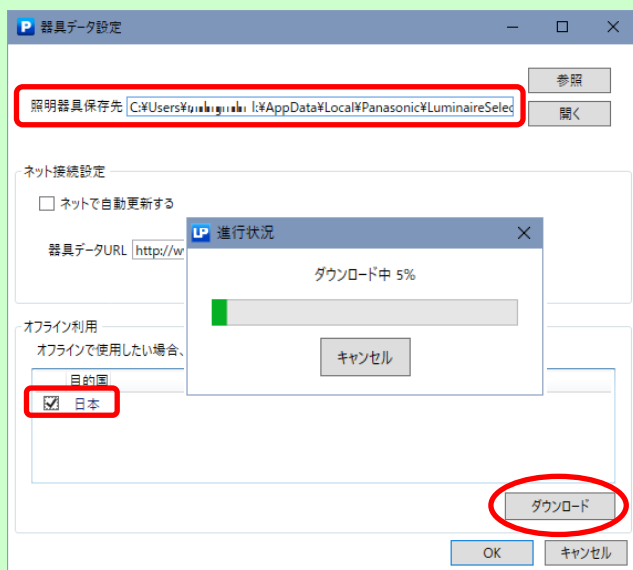
- ① 「Luminous Planner Lite」を起動します。
- ② メニューの[ヘルプ]—[器具検索アプリ起動]をクリックします。



- ③ [Panasonic Luminaire Selecto]ダイアログが表示されますので、右上の  ボタンをクリックします。



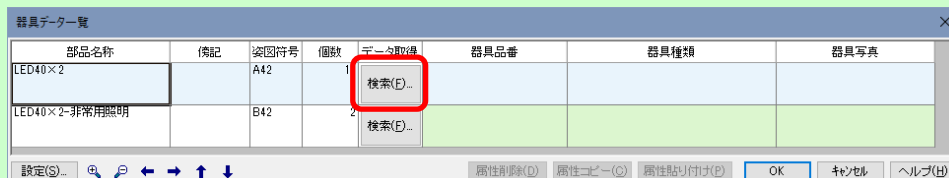
- ④ 「器具データ設定」ダイアログが表示されますので、「照明器具保存先」を設定し、目的国の「日本」のチェックボックスをオンにして<ダウンロード>ボタンをクリックします。



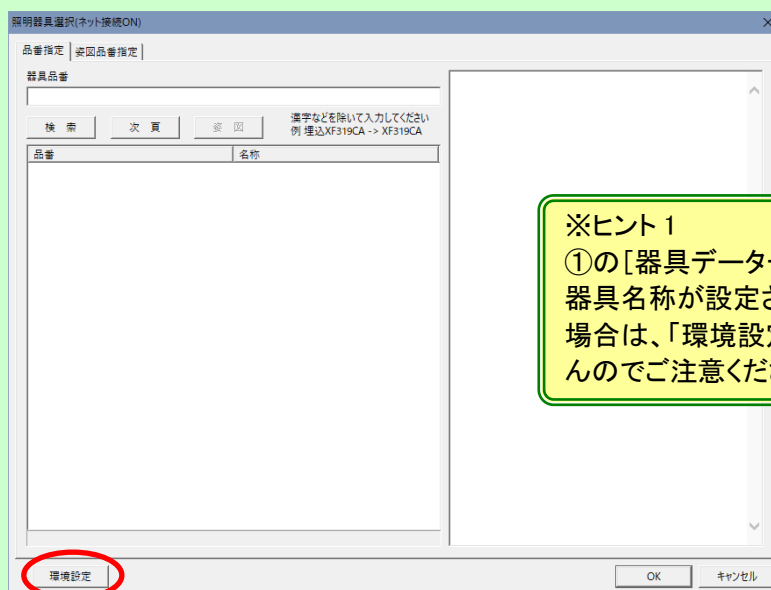
- ⑤ ダウンロードが開始され、設定した保存先に照明器具データが保存されたことを確認します。

2. ダウンロードした照明器具データの保存場所を Tfas の[照明器具選択]ダイアログの環境設定に設定します。

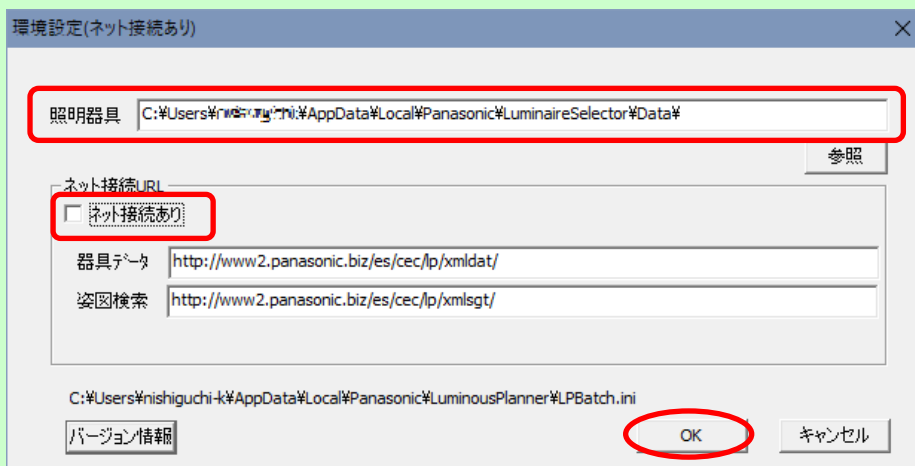
- ① メニューバーの[電気] - [照度分布図] - [器具データ付加] をクリックし、照明器具部品を選択して[器具データ一覧]ダイアログを表示した後、<検索>ボタンをクリックします。



- ② [照明器具選択]ダイアログが表示されますので、<環境設定>ボタンをクリックします。



- ③ [環境設定]ダイアログが表示されますので、「照明器具」欄に先ほど保存した器具データの保存先を設定し、「ネット接続あり」のチェックボックスをオフに設定しOKボタンをクリックします。



これで、ネット接続 OFF の状態でも、器具データの検索が可能になります。